

平成30年度「授業についてのアンケート」(自由記述)に対する学生への回答 (英米言語文化学科)

1. はじめに

授業評価アンケートにご協力いただき有難うございました。英米言語文化学科では、みなさんからの意見を踏まえて、教育環境を整え授業の質を向上させるよう努力して参ります。

2. 学科への要望と回答

- ① 「2年生で資格関連の講義を履修したかったが、抽選で落ちてしまい履修できなかった。資格取得を目指している2年生を優先登録して欲しい。もしくは前期・後期2クラスずつ開講して欲しい。」という意見について

各クラスには、使用教室の大きさや科目の内容に応じた適切な人数制限が設けられています。人数制限を超過した場合には抽選が行われますが、上の学年の学生を優先したり、場合によっては追加登録で対応したりするなど、卒業までには希望するクラスが履修できるよう可能な限り配慮しています。

「資格取得を目指している2年生を優先登録して欲しい。」という意見についてですが、2年生の時点ではどの学生が実際にその資格を取得するのかは不確定であるため、優先登録という形をとることは他の学生に対して不公平になってしまう恐れがあります。また、クラスの増設についても検討したのですが、教員には担当可能コマ数に制限があるため、残念ながらこの要望に答えることは難しいと思われます。結果として皆さんが希望する時期に希望するクラスを登録できないケースもありますが、それに関してはご理解下さい。計画性を持ち4年間を見据えた時間割を作成することは大変素晴らしいことですが、希望のクラスが開講時間の重複または人数制限などで履修できなかった場合は、柔軟に対応するよう心がけていただきたいと思います。

それでも授業登録に関して解決できない問題等があれば、遠慮なくアカデミックアドバイザーや学科長に相談して下さい。皆さんが興味のある科目を出来る限り履修できるよう今後とも改善に努めていきたいと思ひます。

- ② 「1年生が履修できる「レポートの書き方」のクラスを開講して欲しい。レポート課題を増やして欲しい。」という意見について

1年生では、「日本語表現法演習Ⅰ・Ⅱ」や「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」でレポートの書き方を基礎から学ぶことができます。レポートの書き方を大学生活の早い時期で学ぶことは、これから他のクラスを履修する上でも重要なことすし、また論理的に物事を考え、その考えを言葉で表現するというアカデミックスキルは将来皆さんの役に立つことと思ひます。

また、「レポート課題を増やして欲しい」という要望に関しては、「考える力を育てる」という観点から、様々なクラスでレポート課題を採用しています。ぜひ、クラスの登録前にシラバスの内容を確認・熟読し、登録するよう心がけてください。

③ 「プリンター設置・私物の整理などを含む共同研究室の環境改善をして欲しい」という意見について

共同研究室管理責任者が中心となり、これまでの共同研究室の使用状況を振り返り、環境の改善方法・対応策について取り組んでいきます。まず、共同研究室の環境改善に向けて、当該教室が本学科全学生のための教室であることを使用者に周知徹底します。また、以下について注意を喚起します。

- ・室内に私物を放置しない（私物は持ち帰る）
- ・使用後は室内の清掃・片付けを徹底する
- ・使用者は毎年8月と3月に実施する大掃除に参加する（事前連絡あり）

さらに、学生が研究に打ち込めるよう、より良い環境作りに向けてコンピュータ・プリンターの入れ替え、ブラインドの設置等、室内備品の改善についても検討していく予定です。

3. 終わりに

授業アンケートには、みなさんの意見が率直に述べられており、本学および本学科に対しての様々な意見・要望を知ることができました。有難うございます。「本学科に入学して良かった」と一人でも多くの学生が思えるように、より良い教育環境ならびに質の高い授業を提供できるよう努めて参ります。